

平成27年度

社会教育

アドバイザー通信

〈第6号〉

12月

中央管内では、市町村で実施する家庭教育学級や講座等の場で家庭教育の理解と啓発に向けて、社会教育アドバイザーが『あきた県庁出前講座～家庭教育の充実～』を担当しています。

今号では、出前講座を活用した秋田市の取組をご紹介します。

★秋田市南部公民館：家庭教育学級～学習会～

＜講話テーマ＞ 『子育ては親育ち』

～家庭で発揮！あきたのそちから～

南部公民館家庭教育学級（南部ふれあい学級）には、秋田市南部地区7校の小学校（牛島小学校・大住小学校・仁井田小学校・四ツ小屋小学校・築山小学校・御所野小学校・上北手小学校）の保護者23名が、学級生として参加しています。年間6回の学習会を通して自己研修に励んでいます。

このたびの学習会では、講話をもとに法的根拠に基づく家庭教育の定義や家庭の役割について確認した上で、グループワークで親の在り方について考えました。



「ちやんとアンケート」
我が家の子育てをチェックし
自分自身と向き合いました。

○期日：平成27年7月1日（水）

○会場：南部公民館（会議室）



【社会教育アドバイザーによる講話】

＜講話の内容＞

- ・家庭教育とは
- ・家庭の役割
- ・「家庭教育に関する調査」結果から（抜粋）
- ・グループワーク
- ・親子のよりよい関係づくりのために『あきたのそちから』の提言
- ・『子は親の鏡』（ドロシー・ロー・ノルト 著）の紹介



グループワークでは・・・
【その1】親のNG言動探し
【その2】グループで共有
【その3】グループでよい手立てを話し合う

☆親のどのような言動が子どもの心に響き、前向きな自己認識を高めるかについて考えました。

☆親の接し方のヒント10項目のポイントをもとに、親の在り方について振り返りました。

【カラー付箋紙を活用して各グループごとに意見交換】

＜グループの話合いや事後のアンケート＞から

♪ 親が無意識に発している言葉があることに気づき、日頃の言動を振り返ることができた。

♪ 子どもとしっかり向き合い、きちんと土づくり（家庭づくり）をしていきたい。

♪ 親育ちという言葉を知り、どうして必要なのかを心に留めて子どもに接してあげたい。

☆「継続は力なり」・・・南部公民館家庭教育学級（南部ふれあい学級）の方々との出会い、家庭教育についての学びの場を共有させていただいたことによって、改めてこの言葉を実感しました。子育ての喜び・親育ちの喜びについて考える学びの機会を意図的に組み入れ、気軽に参加できる家庭教育学級や家庭教育講座を実施することは、保護者にとって自己研鑽と交流につながります。同時に、子育てに自信をもって前向きに取り組む気持ちを高めてほしいと願っています。

※秋田県教育委員会では、子どもたちが元気で、夢をもって、地域と関わりながらたくましく育つよう、家庭で取り組みたいことを「家族を笑顔にする10のヒント」《あきたのそちから！》としてまとめました。秋田県教育庁生涯学習課のホームページに掲載していますので、どうぞご覧ください。

にかほ市の『浜っ子クラブ』のご紹介

～事前打合せ会と市民文化祭での活動の取材から～

にかほ市は、平成27年度優れた「地域による学校支援活動」推進にかかる文部科学大臣表彰を受けました。

「浜っ子クラブ」は、その特色ある取組の一つです。

学校・家庭・地域連携総合推進事業の「放課後子ども教室」や「わくわく土曜教室」は、中央管内のどの市町村でも特色ある取組がなされています。にかほ市の放課後子ども教室は、三箇所の公民館（仁賀保・金浦・象潟）で実施されており、金浦公民館で、金浦小学校の児童を対象に実施しているのが『浜っ子クラブ』です。様々な体験活動を通して、子ども同士や地域の方々と交流することを主たるねらいとして行われています。

実施に向けて、公民館の担当者と学校が事前にどのような連携を図っているのかを把握するために、平成27年7月8日(水)に金浦小学校で行われた打合せ会を参観させていただきました。

金浦公民館の浜っ子クラブ担当者は、

ア：「浜っ子クラブ」のねらい

イ：「浜っ子クラブ」関係資料（名簿・年間計画・募集期日予定表等）

ウ：各活動ごとのボランティア一覧・生涯学習奨励員の名簿

エ：校内での子どもたちへの連絡方法

これらについて丁寧に説明して学校の協力を仰ぐとともに公民館と学校が共通理解の基で実施していくことを申し合わせました。さらに、この打合せ会には、公民館担当者と金浦小学校長だけでなく、金浦小学校放課後子ども教室コーディネーターも同席して意見を交換しました。金浦小学校の畠山修校長先生からは、育てたい子どもの姿や校長としての願いが伝えられ、担当者がそれぞれの役割と責任を明確にして取り組んでいることが分かりました。三者の関わりの様子から、これまでの活動の積み重ねと築き上げてきた信頼の深さを感じました。



～「浜っ子クラブ：連絡コーナー」の前で～

【表彰状を手に】



【校長室での打合せ会】

にかほ市民文化祭 (金浦公民館会場)

平成27年11月1日～3日

みんなおいでよ！浜っ子

《テーマ》 浜っ子クラブから、
元気をプレゼント！！

11月3日(火)の様子

♪ 掲示コーナーには、浜っ子クラブ活動の足跡が写真パネルで紹介されており、子どもたちの活躍が伝わってきました。参加した地域の方々は足を止め、興味をもって写真パネルに見入っていました。

♪ 浜っ子クラブ(1年生～5年生)17名がにかほ市民文化祭への参加を通して、地域の文化や伝統に触れるとともに、地域の方々と交流する絶好の機会になりました。

《主な活動》

♪ 体験コーナー (ハワイアンクラフト、スイーツデコメスタンド、折り紙)

♪ 浜っ子クラブの出店 (「みなさんに元気をプレゼント」のコーナー)

♪ 地域の文化的行事への参加と地域住民との交流



【掲示された活動写真パネル】



☆文化祭での活動が成功裡に終わられたのは、子どもたちの活動意欲はもちろんですが、金浦公民館職員と金浦小学校放課後子ども教室コーディネーターが事前に綿密な準備を行い、当日は、主役である子どもたちの活躍を支えてくださったお陰だと思えます。しかも教育的な配慮の基で、常に子どもに寄り添う適切な指示と励ましがあったことに心を動かされました。